

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 前 川 秀 和
(公 印 省 略)

第728回建設技術講習会（これからのインフラの維持管理・更新）
開催のご案内について

謹啓 本協会事業について、平素よりご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

本協会では、標記建設技術講習会を別紙のとおり開催いたします。

本講習会は、インフラメンテナンス概論、インフラメンテナンスの人材育成と活用、
埼玉県八潮市道路陥没事故の概要と今後の課題、道路等公物管理瑕疵、新技術を活用し
た橋梁維持管理の取組、インフラメンテナンスの現場の魅力、持続可能なインフラ・マ
ネジメント等について学ぶことを目的としています。

つきましては、本講習会を貴協会の技術力研鑽の活動としてご活用いただきますよう
お願いいたします。

謹白

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX 03-3586-6640 MAIL kensyu@zenken.com

全建発第8－142号
令和8年 9月 9日

国土交通省地方整備局 企画部長 殿
都道府県 建設関係部局長 殿
市町村長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 前 川 秀 和
(公 印 省 略)

第728回建設技術講習会（これからのインフラの維持管理・更新）
開催のご案内について

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

本協会は、国土交通省・農林水産省をはじめ、都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約5.5万名で構成されています。

建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上、連携・交流の促進を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び、良質な社会資本の整備・保全を通じて、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。

本協会の講習会は、道路、河川等各部門の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからのインフラの維持管理・更新等、建設事業の実施に当たって特に重要な課題を取り上げております。また、講師には建設行政等の各分野に造詣が深い方を迎え、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察等、業務に直接役立つ内容となっております。

この度の標記建設技術講習会は、インフラメンテナンス概論、インフラメンテナンスの人材育成と活用、埼玉県八潮市道路陥没事故の概要と今後の課題、道路等公物管理瑕疵、新技術を活用した橋梁維持管理の取組、インフラメンテナンスの現場の魅力、持続可能なインフラ・マネジメント等について学ぶことを目的としています。

本講習会は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨をご理解の上、本講習会を研修の一環としてご活用いただき、貴機関職員のご参加についてご高配を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX 03-3586-6640 MAIL kensyu@zenken.com

第728回建設技術講習会のポイント



多角的な視点からインフラメンテナンスの最前線を学ぶ

○開催日：令和8年11月11日（水）～11月13日（金） ○開催場所：佐賀県佐賀市

○テーマ：これからのインフラの維持管理・更新

○主な講義内容

- ・国土交通省本省の講師から、インフラメンテナンスの最新の取組を学ぶ
- ・八潮市道路陥没事故から、インフラ維持管理の現状と今後の課題を考える
- ・写真家 山崎エリナ氏が伝える、インフラメンテナンス現場の「魅力」とは？
- ・富山市でのインフラマネジメントの取組を踏まえ、植野氏とこれからのインフラを考える

○現場研修

- ・“Tゾーン”が生み出す、佐賀の新たな交通ネットワーク 佐賀唐津道路（佐賀道路）〔佐賀県〕
- ・老朽化・故障リスクに備える、インフラの改良と高度化

佐賀導水路（巨勢川調整池）堰堤改良事業〔九州地整〕

- ・歴史公園の新たな可能性—Park-PFIによる官民連携の現場

吉野ヶ里歴史公園官民連携プロジェクト「スノーピーク グラウンズ 吉野ヶ里」〔佐賀県〕

第728回建設技術講習会（これからのインフラの維持管理・更新）概要
～維持管理における最新情報と取組事例及び公物管理を巡る紛争事例について学ぶ～

会場 …… メートプラザ佐賀（多目的ホール）

〒849-0919 佐賀県佐賀市兵庫北3-8-40 TEL0952-33-0003

(1日目) 開場11:40		令和8年11月11日(水)		(敬称略)	
12:40 }	あいさつ	佐賀県知事		山口 祥義	
13:00		佐賀市長 (一社)全日本建設技術協会 常務理事		坂井 英隆 新井 哲也	
13:00 }	インフラメンテナンス概論	国土交通省総合政策局公共事業企画調整課 企画調整官		橋爪 翔	
14:00					
14:10 }	インフラメンテナンスの人材育成と活用	金沢工業大学学長補佐 工学部環境土木工学科教授		宮里 心一	
15:10					
15:20 }	埼玉県八潮市道路陥没事故の概要と今後の課題	埼玉県下水道局下水道事業課長		橋本 翼	
16:20					
17:30 }	「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」＜希望者のみ＞				
19:00	ダイニング&テラス86				
(2日目) 開場 9:00		11月12日(木)		(敬称略)	
9:40 }	道路等公物管理瑕疵	扶桑共栄法律事務所 弁護士		細見 孝二	
10:40					
10:50 }	新技術を活用した橋梁維持管理の取組	鹿島建設株式会社土木管理本部 土木技術部リニューアルグループ担当部長		池田 真理子	
11:50					
13:00 }	写真家が見た！インフラメンテナンスの現場の魅力 ～感動から感謝へ～	山崎エリナ写真事務所 写真家		山崎 エリナ	
14:00					
14:10 }	【地域事業の紹介①】有明海沿岸道路・佐賀唐津道路の整備 みらいつながる、Tゾーン。	佐賀県県土整備部有明海沿岸道路整備事務所副所長		蒔 浩之	
14:30					
14:30 }	【地域事業の紹介②】佐賀導水路について	国土交通省九州地方整備局佐賀河川事務所 管理課専門官		田中 豊	
14:50					
14:50 }	【地域事業の紹介③】吉野ヶ里歴史公園におけるPark-PFIを活用した官民連携プロジェクトについて	佐賀県政策部政策総括監 佐賀県県土整備部まちづくり課公園担当係長		小山 由希子 朝長 菜美	
15:10					
15:20 }	持続可能なインフラ・マネジメント	植野インフラマネジメントオフィス代表 富山市政策アドバイザー		植野 芳彦	
16:20					
16:20 }	閉会のあいさつ	佐賀県県土整備部長		横尾 秀憲	
(3日目) 集合(乗車) 8:30～		11月13日(金)		【現場研修】	

佐嘉神社外苑駐車場(8:50)出発

- 佐賀唐津道路(佐賀道路) [佐賀県] → 昼食(佐賀市内)
- 佐賀導水路(巨勢川調整池)堰堤改良事業 [九州地整]
- 吉野ヶ里歴史公園官民連携プロジェクト「スノーピーク グラウンズ 吉野ヶ里」 [佐賀県]
- J R佐賀駅(15:40) / 佐賀空港(16:20) 着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。
※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

第728回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1 佐賀唐津道路（佐賀道路）〔佐賀県〕

…………… 佐賀県佐賀市

- ・佐賀県では、有明海沿岸道路（佐賀福富道路）と佐賀唐津道路（佐賀道路）が結節するエリアを「Tゾーン」と位置付け、広域道路ネットワークの要として整備を進めている。
- ・（仮称）佐賀ジャンクションを中心に両路線が接続することで、物流の効率化や企業立地の促進、九州佐賀国際空港・医療拠点へのアクセス向上、交通混雑の緩和を図るとともに、災害時の代替路・緊急輸送道路として防災・減災機能を強化し、地域経済の活性化と県土の持続的な発展に大きく寄与することが期待されている。



2 佐賀導水路（巨勢川調整池）堰堤改良事業〔九州地整〕

…………… 佐賀県佐賀市

- ・佐賀導水路は平成21年に完成した、洪水調節・内水被害の軽減排除、流水の正常な機能の維持及び水道用水の補給を目的とした施設。
- ・近年、特にポンプ施設の不具合が頻繁に発生していることから、出水時において安定的に施設機能が発揮できないおそれがあるため、施設の抜本的改良及び高度化等を実施し、信頼性・効率化等の向上を図り、併せて耐震化対策も実施している。
- ・老朽化したポンプ施設の機能アップ（メンテナンス性向上、分散化）や遠隔制御の二重化等を実施し、故障等によるポンプ停止リスクの最小化を図る。また、耐震化が必要な施設の耐震対策を実施。令和6年度に事業が採択され、令和7年度より東瀬系ポンプ場改良の工事に着手している。



3 吉野ヶ里歴史公園官民連携プロジェクト「スノーピーク グラウンズ吉野ヶ里」〔佐賀県〕

…………… 佐賀県吉野ヶ里町

- ・本事業は、佐賀県と株式会社スノーピークが中心となり、公募設置管理制度（Park-PFI）を活用して進めている。
- ・これまでの「見る歴史公園」から、来園者がより深く歴史や自然を「体感する歴史公園」へと価値を洗練させ、公園の利便性を向上させるとともに、地域と深く連携し、歴史公園を拠点とした新たな人の流れを生み出し、その効果が様々な形で地域全体に波及していくことを目指す。
- ・このプロジェクトにより、新たな体験型複合施設として、「スノーピーク グラウンズ 吉野ヶ里」が令和8年3月に開業、キャンプフィールドやコテージ、キャビンなどの宿泊施設の利用が令和8年4月に開始した。



第728回建設技術講習会【聴講】について

1. 申込み方法：以下の専用ページからお申込みください

https://niccs.nishitetsutavel.jp/ntc_evt_reception/app/QG01310701

※専用ページ内のFAQ及び「操作方法のご案内」をお読みください。

前開催から操作方法の変更がある場合がありますので必ずご確認ください。

次頁「7. お申込み（入力内容）についてのご注意」もご確認ください。

2. 聴講料：以下の表をご確認ください（金額は税込み）。

一般（非会員）／会員の確認をしますので、お間違えのないようにご注意ください。

区分	一般 (非会員)	会員		
		正会員	特別会員	賛助会員
通常料金	22,000円	13,700円	13,700円	13,700円
開催県内に勤務されている方	13,700円※3	2,100円	2,100円※2	—
開催県内の市町村職員※1	2,100円	0円	—	—
開催地区連合会管内の市町村職員※1	22,000円	2,100円	—	—
30歳未満の方	22,000円	2,100円	—	—
開催県内の学生	0円	—	—	—

※1 政令市職員は対象外です。

※2 特別会員は開催県内に勤務又は在住の方が対象です。

※3 非会員は国・県・政令市に勤務の方のみが対象です。

3. 聴講料の振り込み

次の銀行口座にお振り込みください（振り込み手数料はご負担願います）。

三菱UFJ銀行 赤坂見附支店 普通 0311142
口座名義：シャ）ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ

（お願い）

お振り込み名義は、728（開催回数）＋参加者名（複数名分の場合は協会名）と
してください。（例：「728ヤマダ タロウ」「728サイタマケン」）

名義変更が不可能な場合、変更をし忘れた場合はkensyu@zenken.com まで振り込み
日と名義をお知らせください。

- ・※受付確認のメールを受信後、原則 **開催前日**までにお振り込みをお願いします。
お支払いに**請求書**が入用な場合は、余裕をもってお申込みください。
- ・お振り込み後、振込明細書等を kensyu@zenken.com へ送付してください。
- ・お振り込みの証明については、振込明細書等をもって領収書に代えさせていただきます。領収書が必須な場合には、お振込完了後、<https://zenken.com/receipt.html> からお手続きください。
- ・会場でのお支払いはご遠慮願います。

4. 申込み締切り：令和8年10月14日（水）正午まで

※**締切り後**にお申込みを希望される場合は、**必ずお申込み前に全建**
(03-3585-4546) にご相談ください。なお、締切り後はお申込みを
受理できない場合がありますので、予めご了承ください。

5. 変更・取消し：全建・西鉄旅行 共用アドレス

Mail: nishitetsu@zenken.com までご連絡ください。

なお、取消しの場合は以下の取消し料が生じます。

取消し日	取消し料
7 日前～前日	聴講料の 50 %
当 日	聴講料の 100 %

講習会終了後、所属協会等の指定口座へ取消し料及び振り込み手数料を差し引いた金額をご返金します。

なお、申込み以降に発生した災害対応業務に係る取消しの場合は、取消し日に関わらず全額（振り込み手数料は本会負担）をご返金します。

6. その他

- ・聴講会場への大きな荷物の持ち込みは、できるだけご遠慮ください。
- ・テキストは当日受付にてお渡しします。
- ・受講証は各日の講義終了後にお渡しします。
- ・参加者には、国内旅行傷害保険をお掛けします。ただし、開催 14 日前以降の申込み及び変更後の参加者については対象外となりますのでご了承ください。
- ・事故防止のため、自家用車での参加はご遠慮願います。
- ・講習会情報については全建ホームページ (<https://www.zenken.com/>) をご覧ください。

7. お申込み（入力内容）についてのご注意

(以下の入力についての間違いが多くなっています)

- ・「地方協会＊」欄は、プルダウンの 1) ～ 8) の中から、所属する地方協会等が所在する地区を1つ選択した後、次に表示されるプルダウンで所属機関名を選択してください。
(所属機関が選択肢にない場合のみ、所在する都道府県を選択してください。)
- ・申込者と参加者が異なる場合は、「申込者名／参加者名」欄に表示されている「申込者名（漢字表記）」を「参加者名」に上書きしてください。また、「参加者名（カナ）」欄には参加者名をカタカナで入力してください。
- ・変更・取消しの際は、必ず以下までメールにてご連絡ください。
Mail: nishitetsu@zenken.com

8. お問い合わせ先（内容別）

- ① ・聴講の申込みについて
・聴講料のお支払いについて
・聴講料、現場研修料の請求書発行について
・講習会の内容等について
(一社) 全日本建設技術協会（登録番号：T4010405000433）事業課 杉戸、黒崎
E-MAIL kensyu@zenken.com TEL 03-3585-4546
- ② ・お申込内容の変更・取消について
E-MAIL nishitetsu@zenken.com (全建・西鉄旅行共有メールアドレス)
- ③ ・申込専用ページの操作方法について
・現場研修料のお支払いについて
・宿泊斡旋について
・現場研修での昼食（食物アレルギー）について
西鉄旅行（株）東京団体支店（登録番号：T2290001009530）全建担当デスク
E-MAIL zenken@nnr-g.com TEL 03-6742-0325

第728回建設技術講習会【現場研修】について

1. 日程：令和8年11月13日（金）8:50～16:20

集合（乗車）8:30～

佐嘉神社外苑駐車場（8:50）出発

→ 有明海沿岸道路（佐賀福富道路）・佐賀唐津道路（佐賀道路）[佐賀県]

→ 昼食（佐賀市内）

→ 佐賀導水路（巨勢川調整池）堰堤改良事業 [九州地整]

→ 吉野ヶ里歴史公園官民連携プロジェクト「スノーピーク グラウンズ 吉野ヶ里」[佐賀県]

→ J R 佐賀駅（15:40）／佐賀空港（16:20）着後解散

※現場研修のみの参加はできません。

※上記行程は都合により変更となる場合があります。

2. 随行員：（一社）全日本建設技術協会 事務局員及び西鉄旅行㈱添乗員

3. 現場研修料：11,400円（税込）

※昼食の費用は含まれていません

（飲食施設等にご案内後、各自で自由昼食となります）。

※受付確認のメールを受信後、原則 **開催前日** までにお振り込みをお願いします。

お支払いに**請求書**が入用の場合は、余裕をもってお申込みください。

（お願い）

お振り込み名義の頭に、**申込コード**を記載してください。

（例：1名の場合「ABC1 ヤマダ タロウ」

複数名の場合「DEF2 GHI3 サイトマケン」）

名義変更が不可能な場合、変更をし忘れた場合は zenken@nnr-g.com まで振り込み日と名義をお知らせください。

現場研修料のお振り込み先、お支払い方法等については、西鉄旅行㈱からのご案内及び専用ページ内「操作方法のご案内」を必ずご確認ください。

4. 申込み方法：聴講と併せて、以下の専用ページからお申込みください。

https://niccs.nishitetsutrans.co.jp/ntc_evt_reception/app/QG01310701

※専用ページ内のFAQ及び「操作方法のご案内」をお読みください。

前開催から操作方法の変更がある場合がありますので必ずご確認ください。

5. 申込み締切：令和8年10月14日（水）**正午**まで

※**締切り後**にお申込みを希望される場合は、**必ずお申込み前に全建（03-3585-4546）**にご相談ください。なお、締切り後はお申込みを受理できない場合がありますので、予めご了承ください。

6. 変更・取消し：全建・西鉄旅行 共用アドレス

Mail: nishitetsu@zenken.com までご連絡ください。
なお、取消しの場合は以下の取消し料が生じます。

取消し日	取消し料
10日前～8日前	現場研修料の 20%
7日前～前々日	現場研修料の 30%
前日	現場研修料の 40%
当日	現場研修料の 50%
無連絡不参加及び開始後	現場研修料の 100%

7. 旅行企画実施：西鉄旅行（株）東京団体支店

東京都港区東新橋1-8-3 汐留エッジ8階

TEL 03-6742-0325 FAX 03-6742-0328 MAIL zenken@nnr-g.com

登録番号：T2290001009530

観光庁長官登録旅行業第579号 （一社）日本旅行業協会正会員

8. その他：

- ・ヘルメットの持参は不要です。必要な現場がある場合には全建にてご用意します。
- ・視察資料は現場研修の当日、集合場所にてお渡しします。
- ・参加証は全行程の終了後にお渡しします。
- ・参加者には国内旅行傷害保険をお掛けします。ただし、開催14日前以降の申込み及び変更後の参加者については対象外となりますのでご了承ください。
- ・事故防止のため、自家用車での参加はご遠慮願います。
- ・詳しい取引条件を説明した書面を事前にご確認の上お申込みください。

9. お問い合わせ先（内容別）

- ① ・聴講の申込みについて
・聴講料のお支払いについて
・聴講料、現場研修料の請求書発行について
・講習会の内容等について
(一社) 全日本建設技術協会（登録番号：T4010405000433）事業課 杉戸、黒崎
E-MAIL kensyu@zenken.com TEL 03-3585-4546
- ② ・お申込内容の変更・取消について
E-MAIL nishitetsu@zenken.com（全建・西鉄旅行共有メールアドレス）
- ③ ・申込専用ページの操作方法について
・現場研修料のお支払いについて
・宿泊斡旋について
・現場研修での昼食（食物アレルギー）について
西鉄旅行（株）東京団体支店（登録番号：T2290001009530）全建担当デスク
E-MAIL zenken@nnr-g.com TEL 03-6742-0325

【講習会会場及び現場研修集合場所等 案内図】



第728回建設技術講習会に参加の皆様へ 「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します！



本協会主催の建設技術講習会・実地研修会には、全国各地から多くの皆様にご参加いただいています。この機会に参加者同士が交流を深め、意見・情報交換を行うことで知見と人脈を広げ、今後の業務に活かしていただくため「参加者同士の交流会」を開催します。この交流会は、講師の方々にもご参加いただき、直接質問や交流ができる場としています。

日時：令和8年11月11日（水） 17：30 ～ 19：00（予定）

場所：ダイニング&テラス86（聴講会場からバス送迎予定）
佐賀県佐賀市中央本町3-18 アルファ318ビル 3F
（会場及び現場研修集合場所案内図 参照）

会費：2,000円（講習会受付でお支払いください）

※都合により、開催を中止とすることがあります。
※参加希望人数によって、開催を中止とすることがあります。
※開催時間は変更になることがあります。その際は開催当日にご案内いたします。
※参加希望の方は、申込ページの「交流会」欄の「参加する」を選択して下さい。
※この交流会は会費制です。
※会場には名刺をご持参ください。
※服装は特に問いません。



1. 参加者同士の交流促進を図る
 - ①参加者の知見と人脈を広げる（名刺交換）
 - ②意見交換・情報交換
2. 講師との交流・懇談 ※参加講師は都合により変更になる場合があります。
参加予定の講師：金沢工大 宮里氏、埼玉県 橋本氏、弁護士 細見氏
佐賀県 蒔氏（ほか調整中）

＜問合せ＞ （一社）全日本建設技術協会 事業課 講習会担当
TEL 03-3585-4546 MAIL kensyu@zenken.com

宿泊斡旋のご案内

参加者には、西鉄旅行(株)が開催地ホテルの宿泊斡旋をいたします。
講習会参加のお申込みと併せて、下記ページからお申込みください。

https://niccs.nishitetsutrans.co.jp/ntc_evt_reception/app/QG01310702

お問合せ先：西鉄旅行（株）東京団体支店 全建担当デスク
Mail：zenken@nnr-g.com
TEL：03-6742-0325

お申込み後の宿泊予約の取消や変更については、上記までご連絡ください。